

九州大学 大型計算機センターニュース

No. 230

福岡市東区箱崎6丁目10番1号
九州大学大型計算機センター
広報教育室(TEL092-641-1101)
内線 2505

目 次

1. データセット確保量などの一覧のためのコマンドの利用について	1
2. 処理プログラムのバージョンアップおよび新規登録について	2
3. E40におけるパスワード記述の制限強化について	4
4. 2階滞在者控室のカード保管棚の整理について	4

1 データセット確保量などの一覧のためのコマンドの利用について

センターニュースNo.228でお知らせしましたように、オペレーティングシステムのレベルアップに伴い、カタログデータセットが変更されたため、従来の「DSLISL」コマンドが使用できなくなりましたが、今回、新たに同機能のコマンドを作成しました。コマンド名は、従来と同じくDSLISL（省略形DSLも可）です。

なお、従来のものに対して以下の機能を追加しました。

- i) コマンドを呼び出した時点の日付・時刻の印刷
- ii) ブロック長，レコード長の出力の追加
- iii) データセット個数，確保量，実際使用量の合計の印刷

1) 使用法

```
READY
DSLISL
?
```

2) 出力例

LIST OF DATASETS				04/09/81			13:05:59		
DATASET NAME	① P.SPACE	② L.SPACE	③ VOLUME	④ CREATE	⑤ EX	⑥ ORG	⑦ RECFM	⑧ BLKSZ	⑨ LRECL
F0034.JCL.CNTL	26	26	PUB015	800207	1	PO	FB	3200	80
F0034.PCSDT	342	342	PUB031	800109	1	PO	FB	3200	80
F0034.PCSDT1	133	133	PUB020	810129	1	PO	FB	6300	140
F0034.PCSGD.FORT	38	19	PUB027	800114	1	PO	FB	400	80
F0034.PCSJCL.CNTL	91	91	PUB015	800116	7	PO	FB	3120	80
F0034.PCSLM	893	893	PUB027	800116	1	PO	U	13030	0
F0034.PCSSC	589	494	PUB030	800326	2	PO	FB	3200	80
F0034.PCSSL	38	38	PUB029	800125	1	PO	U	13030	0
F0034.SPCTSC	1007	912	PUB032	791101	2	PO	FB	3200	80
F0034.SPCT1SC	13	13	PUB014	800214	1	PO	FB	3200	80
F0034.SPCT2DEX	266	190	PUB032	791116	1	PO	U	13030	0
F0034.SPCT2DSC	442	442	PUB015	800207	1	PO	FB	3200	80
F0034.SPCT2SC	26	26	PUB014	800214	2	PO	FB	3200	80
F0034.SPCT3SC	13	13	PUB013	791124	1	PO	FB	3200	80
F0034.SPCT4SC	38	19	PUB026	800214	1	PO	FB	3200	80
TOTAL	15	3955	3651						
	DATASETS	KB	KB						

- ① データセットの確保量 (KB単位)
- ② データセットの実際使用量 (KB単位)
- ③ ボリューム通し番号

- ④ データセット作成日付
- ⑤ エクステンツ数
- ⑥ データセット編成

- ⑦ レコード形式
- ⑧ ブロック長
- ⑨ レコード長

2 処理プログラムのバージョンアップおよび新規登録について

1) SSLII

SSLII を V05/L05 から V06/L10 にバージョンアップしました。これに伴い、以下のサブルーチンが追加されました。又、幾つかのサブルーチンの改良も行われています。詳細は、下記マニュアルを参照して下さい。

FACOM FORTRAN SSLII 使用手引書 99SP-0050-5

サブルーチン名 (倍精度サブルーチン名)	機能
LSIXR(DLSIXR)	実対称行列の連立一次方程式の解の反復改良
LAXLM(DLAXLM)	実行列の最小二乗最小ノルム解(特異値分解法)
GINV(DGINV)	実行列の一般逆行列(特異値分解法)
ASVD1(DASVD1)	実行列の特異値分解(ハウスホルダー法, QR法)
CEIG2(DCEIG2)	複素行列の固有値および固有ベクトル(QR法)
CBLNC(DCBLNC)	複素行列の平衡化
CHES2(DCHES2)	複素行列の複素ヘッセンベルグ行列への変換(ハウスホルダー法)
CHSQR(DCHSQR)	複素ヘッセンベルグ行列の固有値(QR法)
CHVEC(DCHVEC)	複素ヘッセンベルグ行列の固有ベクトル(逆反復法)
CHBK2(DCHBK2)	複素行列の固有ベクトルへの逆変換
CNRML(DCNRML)	複素行列の固有ベクトルの正規化
GBSEG(DGBSEG)	実対称バンド行列の一般固有値および固有ベクトル(ジェニングス法)
MING1(DMING1)	多変数関数の極小化(微係数要, 準ニュートン法)
NOLF1(DNOLF1)	関数二乗和の極小化(微係数不要, 改訂マルカート法)
LPRS1(DLPRS1)	線形計画問題(改訂シンプレックス法)
BSC2(DBSC2)	B-spline 平滑化式(節点追加方式)
BSFD1(DBSFD1)	B-spline 二次元平滑化式による平滑化
BSCD2(DBSCD2)	B-spline 二次元平滑化式(節点追加方式)
FCOSF(DFCOSF)	偶関数の cosine 級数展開(関数入力, 高速 cosine 変換)
ECOSP(DECOSP)	cosine 級数の求和
FSINF(DFSINF)	奇関数の sine 級数展開(関数入力, 高速 sine 変換)
ESINP(DESINP)	sine 級数の求和
FCHEB(DFCHEB)	実関数のチェビシェフ級数展開(関数入力, 高速 cosine 変換)
ECHEB(DECHEB)	チェビシェフ級数の求和
GCHEB(DGCHEB)	チェビシェフ級数の導関数
ICHEB(DICHEB)	チェビシェフ級数の不定積分
AQMC8(DAQMC8)	多次元有限領域積分(関数入力, クレンショー・カーチス型積分法)
AQME(DAQME)	多次元積分(関数入力, 二重指数関数型積分公式)
ODAM(DODAM)	連立一階常微分方程式(アダムス法)
CBJN(DCBJN)	複素変数第一種整数次ベッセル関数 $J_n(z)$
CBYN(DCBYN)	複素変数第二種整数次ベッセル関数 $Y_n(z)$
BKR(DBKR)	第二種実数次変形ベッセル関数 $K_\nu(x)$

サブルーチン名 (倍精度サブルーチン名)	機 能
NDF(DNDF)	正規分布関数 $\phi(x)$
NDFC(DNDFC)	余正規分布関数 $\phi(x)$
INDF(DINDF)	逆正規分布関数 $\phi^{-1}(x)$
INDFC(DINDFC)	逆余正規分布関数 $\phi^{-1}(x)$
RANU3	一様乱数(0, 1)の生成(シャフル型)
RANB2	二項乱数の生成
RATF1	一様乱数(0, 1)の頻度テスト
RATR1	一様乱数(0, 1)の上昇・下降連テスト

2) GSP

GSPをV03/L01からV04/L10へバージョンアップしました。これにより、i) 漢字表示機能の強化、ii) ストローク文字表示機能の強化、iii) ストロークテーブルのグループ指定などの機能が強化されました。但し、一つのロードモジュール内にV03で作成したものとV04で作成したものを混在させることはできませんので御注意下さい。詳細は、下記マニュアルを参照して下さい。

FACOM OS IV GSP文法書(高級型用) 64SP-6010-3

FACOM OS IV GSP文法書(普及型用) 64SP-6020-3

FACOM OS IV/F4 GSP使用手引書(グラフィックサブルーチンパッケージ バージョン4)
64SP-6033-1

3) IPF

会話処理プログラミングパッケージIPFをV01/L02からV02/L10へバージョンアップしました。これにより、フルスクリーン型入出力処理の機能が使えるようになりました。詳細は、下記マニュアルを参照して下さい。

FACOM OS IV 会話処理プログラミングパッケージ(IPF)使用手引書 V02用
64SP-3520-1

4) FORTRAN77 インタラクティブデバッグ

FORTRAN77 インタラクティブデバッグが使えるようになりました。これは、FORTRAN77のプログラムを会話形式でデバッグするための支援プログラムです。これに含まれるサブコマンドを用いることにより、実行の中断および再開、変数又は配列の値の印刷および変更、条件の判定、添字式および部分列式の検査、引数の妥当性の検査、文実行回数の収集、端末割込みなどができます。なお、使用にあたっては以下のようにLIBオペランドを指定して下さい。

TESTFORT 入力データセット名 LIB(▼SYS1.FORTLIB7▼)

詳細は、下記マニュアルを参照して下さい。

FACOM OS IV/F4 FORTRAN77 インタラクティブデバッグ使用手引書 V01用
64SP-3660-1

すでにセンターニュース No.228でお知らせしましたが、ここに再掲します。E30CでPSPライブラリを組み込んだロードモジュールを作成して利用されている方は、E40でも利用できますが、長期間そのまま利用できることを保証できないため、1ヶ月位のうちに再度作成し直していただくようお願いします。

(ライブラリ室 電(内)2509)

3 E40におけるパスワード記述の制限強化について

E40ではパスワードにピリオドを含むものは、LOGONコマンドのオペランドに“課題名/パスワード”と指定する場合に、パスワードを引用符で囲まなければならないとなりました。但し、プロンプティングによる入力時、及びバッチジョブの場合は、従来どおりです。

(業務掛 電(内)2518)

4 2階滞在者控室のカード保管棚の整理について

カード保管棚を、4月末に整理します。引き続き利用される方は、5階の共同利用掛窓口まで申し出て下さい。なお、整理の都合上、期日までに申し出がない場合は、不要とみなし、カードを処分しますので必要な方は早目にお引取り願います。

(共同利用掛 電(内)2515)